



令和3年度 鹿児島大学 教職大学院

2022年
3月5日(土)

10:00~15:50

Zoomによるオンライン開催

参加無料

【第1部】全体会 10:00~10:30

(1)あいさつ (2)今年度の活動報告 (3)閉会・日程説明

【第2部】講演会 10:40~12:00

■演題「これからの教師について考える」

講師 福井大学大学院福井大学・
奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学
連合教職開発研究科



教授 松木 健一氏

【第3部】M1発表 13:00~14:15

ミーティングルームに分かれて同時実施

【第4部】M2発表 14:30~15:50

ミーティングルームに分かれて同時実施

私たちは美しい未来を築くために
教育を学び教育の向上に邁進する！

成果報告会

■ 申込み方法【申込み〆切：2月28日(月)】

次のURL か QR コードを読み込み、お申し込みください。

<https://www2-edu.edu.kagoshima-u.ac.jp/teaching/seikahoukoku2022/>

※電話によるお申し込みは受け付けておりません。



< お問い合わせ >

鹿児島大学教職大学院事務 武 TEL:099-285-7923

■主催：鹿児島大学大学院教育学研究科 後援：鹿児島県教育委員会、鹿児島市教育委員会

【第3部】M1 発表 13:00 ～ 14:15 ※全員発表終了後、参加者と意見交換

| 会場 | 開始時刻 | 氏名 | 勤務校等 | 発表テーマ |
|----|-------|---------|-----------------|--|
| A | 13:00 | 太 田 亮 | 鹿児島県立 鹿児島中央高等学校 | 思考力・判断力・表現力の育成と評価 ーパフォーマンス課題を用いた高等学校数学科での指導についてー |
| | 13:15 | 瀨 田 圭 真 | 学部卒院生 | 算数科における対話的な学びを充実させる授業実践 ー ICT 活用の視点を踏まえてー |
| | 13:30 | 久 富 祐 | 学部卒院生 | 主体的な学びを促す教師の手立て ー児童の「問い」を軸とした授業展開ー |
| | 13:45 | 有 村 昇 起 | 学部卒院生 | 説明的知識の習得を通して思考力を育成する地理授業の探究 |
| B | 13:00 | 入 江 有 希 | 鹿児島市立 長田中学校 | 即興でのやり取りを促進するフィードバックを取り入れた英語科の授業実践 |
| | 13:15 | 奥 野 真 輔 | 学部卒院生 | 子どもが自分ごととして考える道徳の授業実践 |
| | 13:30 | 甲 野 貴 之 | 学部卒院生 | 思考力を育成する社会科授業の開発と省察 ー解釈型歴史学習を導入した歴史的分野の授業づくりを通してー |
| | 13:45 | 村 谷 薫 | 学部卒院生 | 論理的思考力を育成する中学校国語科の授業デザイン ー思考ツール活用の視点からー |
| C | 13:00 | 竹 下 佳 吾 | 日置市立 日吉学園 | 同僚性を高める授業研究のデザイン ー日常的な授業ミーティングの積み重ねを通してー |
| | 13:15 | 南 木 純 一 | 鹿児島市立 南中学校 | 個業型から協働型への学校組織運営の転換 ー「学力向上」と「小中連携」の課題解決を通してー |
| | 13:30 | 梁 瀬 加那子 | 鹿児島市立 吉野東小学校 | 教師の協働性を高める校内研修のデザイン ーミドルリーダーのリーダーシップに着目してー |
| D | 13:00 | 川 田 真 帆 | 始良市立 帖佐小学校 | 自己理解を促す自立活動の指導の在り方 ー小学校自閉症・情緒障害特別支援学級における実践ー |
| | 13:15 | 山 下 八代美 | 鹿児島県立 武岡台養護学校 | 特別支援学校における協働性を高めるための授業研究 ー子どもの姿で語り学び合う学年組織の構築を目指してー |
| | 13:30 | 中 野 佑 香 | 学部卒院生 | 児童生徒の学習意欲を高める授業づくり ー授業における自己評価の有効性の検討ー |
| | 13:45 | 永 仮 広 大 | 学部卒院生 | 「強み」を活かした自立活動の授業デザイン ー三項随伴性に基づく実態把握を通してー |

【第4部】M2 発表 14:30 ～ 15:50 ※それぞれの会場にて解散

| 会場 | 開始時刻 | 氏名 | 勤務校等 | 発表テーマ |
|----|-------|---------|----------------|---|
| A | 14:30 | 宇 都 斗 貴 | 鹿児島市立 和田中学校 | 言語の働きの多面的理解を促す中学校外国語科の授業実践 ー推論発問を活用した授業実践の成果と課題ー |
| | 14:50 | 井 上 貴 昭 | 学部卒学生 | PISA 型読解力の育成を目指す中学校国語科授業デザイン ー学習プロセスを明確化した単元開発と生徒の変容の分析からー |
| | 15:10 | 奥 恵美佳 | 学部卒院生 | 生徒が「楽しさ」を実感する中学校音楽科授業の構想と実践 ー鑑賞領域「映画音楽の魅力を味わおう」の授業開発を通してー |
| | 15:30 | 高 田 奈々美 | 学部卒院生 | 生徒の社会科学習観に着目した「学びに向かう力」の形成的評価の方法 ー振り返りとフィードバックを中核とした授業実践のサイクルを通してー |
| B | 14:30 | 永 吉 幸 雄 | 鹿児島市立 喜入中学校 | 「主体的・対話的で深い学び」を実現する数学科の授業改善 ー生徒の実態に応じた指導の在り方ー |
| | 14:50 | 大 迫 隆 広 | 鹿児島県立 串木野養護学校 | 知的障害のある生徒の実態把握に基づいた目標設定と授業づくり ーラーニングマップを活用した教科別の指導（国語科）を通してー |
| | 15:10 | 春 藤 大 和 | 学部卒院生 | 算数科における論理的思考力を育む授業実践 |
| | 15:30 | 八 木 詩穂香 | 学部卒院生 | 自己を見つめ、多面的・多角的に考える道徳科の授業実践 ー児童の新たな視点を増やす発問の工夫を通してー |
| C | 14:30 | 田 原 真 志 | 始良市立 帖佐中学校 | 中学校保健体育科における教科経営の展開 ー協働的な体育学習を目指したカリキュラム・マネジメントを通してー |
| | 14:50 | 椎 原 史 都 | 学部卒院生 | 「できる」と「わかる」を実感させることを目指した体育授業の探索的研究 ー個人的技能の習得につながるコツに注目した指導の工夫ー |
| | 15:10 | 田 坂 裕 輝 | 学部卒院生 | 体育学習における主体的・対話的で深い学びを実現する手立てに関する考察 |
| D | 14:30 | 山 崎 隆 洋 | 霧島市立 国分中学校 | 協働性を高める学校経営の在り方 ーミドルリーダーの立場の視点からー |
| | 14:50 | 中 村 啓 俊 | いちき串木野市立 市来小学校 | 授業研究を通して変わる子供の学びの見取り |
| | 15:10 | 實 方 良 樹 | 鹿児島県立 鹿屋農業高等学校 | 生徒一人ひとりに寄り添う学級経営とチーム支援づくりを通じての積極的生徒指導 ー異動一年目の指導環境下での実践ー |
| E | 14:30 | 前 原 彰 彦 | 鹿児島市立 伊敷台小学校 | 教員の力量形成を促す校内研修のデザイン ー教職員の自己リーダーシップに着目してー |
| | 14:50 | 木 場 幸 乃 | 鹿児島市立 田上小学校 | 子どもの姿を見取することを重視した授業研究のデザイン ー日々の授業改善を目指してー |
| | 15:10 | 立 石 浩 也 | さつま町立 宮之城中学校 | 校内研修における同僚性構築を促す取組に関する一考察 ー「子どもの学び」を見取り、対話する授業研究に着目してー |